

社会学委員会分科会の設置について

分科会等名： 討論型世論調査分科会

| | | |
|---|--------|--|
| 1 | 所属委員会名 | 社会学委員会 |
| 2 | 委員の構成 | 12名以内の会員又は連携会員 |
| 3 | 設置目的 | <p>国民意識を捉える代表的手法に、世論調査がある。しかし、不十分な情報のもとでの回答には信頼性に問題があるという指摘がある。一方で、タウンミーティングなどの討議参加の場は参加バイアスがあり、代表制に問題がある。この代表性と討議密度のトレードオフ問題を克服する手法として、無策抽出した市民（ミニパブリックス）から構成された討議の場を活用した社会実験が世界的に行われるようになっていく。討論型世論調査（Deliberative Poll（以下、DP））は、そういった手法の一つである。本分科会は、DPを認識共同体（エピステミックコミュニティ）と民意を橋渡しする仕組みとして活用する方法を検討する。</p> <p>既存のDP手法は、参加者の交通費、宿泊費など費用の高さに加えて、全国から一同に会するという時間制約があり、参加可能者が限られてしまうという問題がある。本分科会では、これらの問題を解決するひとつの方法として、オンラインDPの実施方法を検討し、社会実験を行う。テーマとしては、高レベル放射能廃棄物処理問題を取り上げる。</p> |
| 4 | 審議事項 | <p>本分科会では、まず、ミニパブリックス型のパブリック・コンサルテーション手法の類型化を行い、その中でのDPの特徴を明らかにする。続いて、高レベル放射性廃棄物処理問題をテーマとしたDPをオンライン上で行う。実験結果を、代表性と討議の質の2側面から評価を行った上で、認識共同体（エピステミックコミュニティ）と民意を結びつける制度について検討する。</p> |
| 5 | 設置期間 | <p>期限設置 年 月 日～ 年 月 日</p> <p><input type="checkbox"/> 常設</p> |
| 6 | 備考 | ※新規設置 |